

令和 7 年度 堺市高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業
第 2 回研修会（オンライン開催・オンデマンド期間限定視聴あり）

「脳の病気やけがの後におこる眼症状とその対応」

「見落としが気になる」「足元が見えづらく、階段の段差が怖い」のように、脳の病気やけがの後に半側空間無視や半盲など「見え方」に関する困りごとについてよく聞かれます。見え方にどのような影響があるのか、また損傷部位によってどのように症状が左右されるのか、日常生活での対応方法や代償手段について、神経眼科の視点でご講義をいただきます。



●日 時： 令和 7 年 8 月 30 日（土）14：30～16：30（受付 14：00～）

●開催方法： オンライン開催（Zoom）／オンデマンド視聴（YouTube 限定公開）

【配信期間：令和 7 年 9 月 8 日（月）～10 月 6 日（月）】

※どちらかのお申込みになります。

●内 容： 「脳障害による眼症状とその対応」

講師 武田 純 爾 氏（武田眼科 院長）



【ご略歴】

昭和 52 年 川崎医科大学卒業後、同附属病院にてジュニアレジデント、病院救急部研修を経て同大学大学院へ入学し生理系神経眼科学を学ばれる。

川崎医科大学附属病院眼科副医長、愛仁会高槻病院眼科医長を務められ、平成 4 年より武田眼科にて勤務。平成 13 年 10 月に同眼科を継承され現在に至る。

堺市医師会理事、堺市医師会眼科医会会長を歴任後、現在は堺市医師会学校医会副理事長、堺市学校保健会常任理事に従事され地域医療に貢献されている。

主 催： 堺市

運 営： 堺市立健康福祉プラザ指定管理者

（堺市社会福祉事業団・堺障害者団体連合会・フィットネス 21 事業団 共同事業体）

対象者： 医療機関・福祉機関・就労支援機関・相談支援機関・その他高次脳機能障害支援にかかわる方々

定 員： オンライン参加 70 名・オンデマンド視聴（定員なし）

（お申し込みは先着順とし、オンライン参加は定員になり次第締め切らせていただきます。）

申込み： 二次元コードでのお申し込みまたは裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、
メールまたは Fax にてお申し込みください

締め切り： 令和 7 年 8 月 20 日（水）

問合先： 堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター（別府・西脇）

（Tel）072-275-5019 （Fax）072-243-0202 （Mail）reha-kensyu@sakai-kfp.info

Fax : 072-243-0202



※ 参加方法について、どちらかに ○ をつけてください	
() 当日オンライン参加 ※1週間以内に確認メールをお送りします。	() オンデマンド視聴 ※1週間以内に確認メールをお送りします。
所 属 機 関 名	
T E L	
メー ル ア ド レ ス	※参加端末ごとにご記入ください @
(ふりがな) お名前	職種
ふりがな()	
(備考) 研修参加にあたり配慮(情報保障等)を要することがございましたらご記入ください。	

※ オンデマンド視聴はYouTube限定公開となっています。配信期間内にご視聴ください。